

# 西多摩新聞社

## 取材記事にて取り組みを紹介

- 実施期間

2021年度

- 対象

読者、市民、公共団体、など

- 実施場所

毎週金曜日発行の紙面にて

- 実施内容

取材、記事掲載など。コロナ禍で開催される関連イベントなどが多くはないが、フレイル関連の教室や野菜関連の記事を取り上げるように努めた  
が、引き続き取材等に取り組む。添付資料数点あり。



# 「西洋野菜の普及を目指す」



### あきる野の野村植産と生産者ら 「東京西洋野菜研究会」 農業者と種苗店がネットワーク

東京に西洋野菜を広めたい。もっと知ってもらい、多くの人に食べてほしい。あきる野市平の種苗店「野村植産」(野村辰也)が地元をめぐり、8年から活動する「東京西洋野菜研究会」は、また一般家庭では馴染みがないタマネギ、西洋野菜の生産や飲食への普及を目指して動いている。西洋野菜を軸とする農業者や種苗店がつながるネットワークづくりも進んでいる。

## 世界の頂点を狙う

小学生からユニークな種を育ててきた少年が、今年が初めて「ロンドン」...

研究会(会長のきつ) 西洋野菜を説明する手... 作りの冊子(元サイ... 村辰也(44)・幸子... ナーでもある幸子さん... (41)夫妻写真... がデザイン)の配布、あきる野市関の新聞... 栽培指導、料理ブック... 敬愛者、長岡太朗さん... ショップや収穫体験も... (38)が「地元畑... で採った野菜が作れ... ないかと考えた。」「... イタリ、西洋野菜の... 種苗を扱う「キタ種... 苗」(いたま市)が... 技術力する「3月1... 会」の取り組みを参... 照し、18年11月... 活動の取組をスター... ンとして、19年1... 活動を進めた。野... 村夫妻が種苗の専... 門家の目録「西洋野菜... 種を揃め、年々回... 転を繰り返す「イン... 作」(2019年)を... なるか方法を、園地... と「野村夫妻が中心... なり自身の生産の細... で野菜育てる。会... 最初、食べやすく米... 食糧も高いカリッケ... ルから始め、現在... は「ヒップ・フレン... エナスなど、主もの... 15回、西洋野菜を... った。」「地元畑... 研究会やマルシェ... の出版ほか、飲食店や... 小売業の「1」に自... せた栽培計画の立案... 販売先の開拓、農機... ある農業センターや...

研究会(会長のきつ) 西洋野菜を説明する手... 作りの冊子(元サイ... 村辰也(44)・幸子... ナーでもある幸子さん... (41)夫妻写真... がデザイン)の配布、あきる野市関の新聞... 栽培指導、料理ブック... 敬愛者、長岡太朗さん... ショップや収穫体験も... (38)が「地元畑... で採った野菜が作れ... ないかと考えた。」「... イタリ、西洋野菜の... 種苗を扱う「キタ種... 苗」(いたま市)が... 技術力する「3月1... 会」の取り組みを参... 照し、18年11月... 活動の取組をスター... ンとして、19年1... 活動を進めた。野... 村夫妻が種苗の専... 門家の目録「西洋野菜... 種を揃め、年々回... 転を繰り返す「イン... 作」(2019年)を... なるか方法を、園地... と「野村夫妻が中心... なり自身の生産の細... で野菜育てる。会... 最初、食べやすく米... 食糧も高いカリッケ... ルから始め、現在... は「ヒップ・フレン... エナスなど、主もの... 15回、西洋野菜を... った。」「地元畑... 研究会やマルシェ... の出版ほか、飲食店や... 小売業の「1」に自... せた栽培計画の立案... 販売先の開拓、農機... ある農業センターや...

## 夢の五輪出場に挑戦 得意の上段突きで「世界制す」



昭島市の空手家 佐合尚人さん  
(提供=全日本空手道連盟)



### 小池知事に西洋野菜を渡す機会も

「多様化する」西洋野菜の消費... 拡大により飲食店や生... 産者は大きな影響を受... けているが、家庭菜園... で西洋野菜を育ててみ... たいと考える人も増え... るなど、新しい動きも... 出ている。野村夫妻は「多様化... する」12月目を向け... つつ、良い品質の珍し... い種を安定して供給し... たり、新しい挑戦を考... える農家さんを応援す... る、新しいネットワー... クを作りたい」と話し... ている。問い合わせは野村... さん(0427-51000... 61051)へ。

(第 種郵便物認可)

新 聞

# 都立瑞穂農芸高 「江戸東京野菜プロジェクト」

## 東京都女性活躍推進大賞

## 優秀賞を受賞



受賞した農芸高の生徒たちと町長

都立瑞穂農芸高等学校（吉野剛文校長）の「江戸東京野菜プロジェクト」がこのほど、「東京都女性活躍推進大賞」地域部門の優秀賞を受賞した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため都庁での贈呈式が中止となり、杉浦裕之町長から3月25日、プロジェクトメンバーに賞状と盾が手渡された。（遠藤淳子）

同表彰制度は、都が「優秀賞」2団体、特女性の活躍推進に取り「別賞」2団体を選ばれ、組む企業や団体、個人を表彰するもの。2020年度は、大賞7団体、食品研究部（横山修一）

同プロジェクトは、

「江戸東京野菜プロジェクト」が2015年に設立し7年目。現在23年の女子6人が有志で活動を続けてい。東京の伝統的な野菜「江戸東京野菜」の一つ「内藤唐辛子」を自ら栽培し、町の特産品である東京狭山茶やトマトなどをブレンドした「瑞穂七色唐辛子」を開発。同校の女子生徒を中心に、地元の野菜を活用した産業振興活動を展開し続けている。

松村美波さん（3年）は「受賞したときは信じられなかった。これも先輩方や町の職員の方が推薦してくれたおかげ。関わっていただいたすべての方たちに感謝の気持ちでいっぱい」と笑顔で話す。

今回は町が推薦して応募。同町企画部企画課の宮坂勝利課長は「フレゼンや調査力が素晴らしい。地域のために一生懸命頑張って

## オンライン花



コロナ禍で各地の桜まつりが中止となるなか、西多摩地域の経済活性化を図る「特定非営利活動法人にした人が参加。多摩各酒蔵の」（田村利光代表理事、福生市福生）は3日、西多摩各地の桜をオンラインで配信する「新しいお花見のカタ

く町に認めていたとき感謝。今後も活動を継続し、町のさらなる産業振興につながれば」と話していた。メンバーはこのほか、井上千聖さん（3年）、遠藤咲良さん（2年）、佐藤美奈さん（2年）、菊池知夏さん（2年）。

青梅市の市周年を記念しアマチュア無



市制

福生市福生の若浦

生市

長田安重

福生市福生の若浦